

平成28年4月19日

平成28年熊本地震に関して

～LPガスのお客様へ～

今回の災害で被災を受けた方々には、こころよりお見舞い申し上げます。

全国LPガス協会では、4月14日の地震発生直後に災害対策本部を設置し、被災地域の情報収集等を行うとともに、LPガスの安全確保・安定供給に努めています。

現在、全面復旧に向けてLPガス販売店が1軒ずつ安全点検作業を進めています。

なお、現在までのところ、LPガスに関する事故、供給途絶は、起きていません。

地震発生時にマイコンメーターによって、自動遮断されたLPガスは、LP販売店または、保安機関による点検が終了次第、ご使用いただけます。

なお、LPガスをご使用の際には次頁の注意事項を守ってください。

4月14日（木）21：26前震（M6.5（暫定値））発生
21：50全L協災害対策中央本部設置

4月15日（金）LPガス事故なし 供給途絶なし

4月16日（土）1：25本震（M7.3（暫定値））発生
LPガス事故なし 供給途絶なし

4月19日（火）LPガス事故なし 供給途絶なし

LPガスをご使用いただく前に

①LPガスマイコンメーターは揺れを感じると自動でストップします

- ・ガスをご使用中に震度5相当以上の揺れがあった場合、マイコンメーターがガスを遮断します。

復旧方法については別紙をご覧ください。

②確認してください

- ・ガスの臭いなどの今回の地震により、ガスが漏れて臭いがしないか確認してください。

- ・もしガスの臭いがする場合には、絶対に火気を使用しないでください。

元栓、器具栓、容器バルブを閉め、窓を開けてすぐにお使いのLPガス販売店に御連絡下さい。

また、照明や換気扇などのスイッチを操作すると、スイッチから火花が飛ぶ恐れがあります。電気のスイッチには、絶対に手を触れないでください。

- ・ガスの臭いがしない場合でも、給湯器の給排気筒のはずれなど、ガス機器及び給排気設備に異常がある場合には、そのガス機器は使用しないでください

- ・もしガスが使用できないときには、お使いのLPガス販売店に連絡してください。点検を行い迅速に復旧いたします。

③家屋等に被害があればLPガス販売店へ連絡を

- ・被害がある場合は、ガス漏れや容器の点検をLPガス販売店が行ってからご使用ください。

- ・いつもと違うと感じた場合は使用せずLPガス販売店へご連絡をお願いします。

なお、停電時にLPガスをお使いの場合には、窓を開けるなど換気に十分ご注意ください。



マイコンメーターの復帰の手順

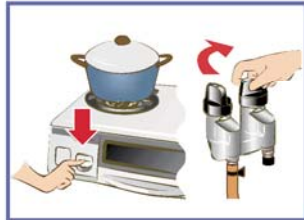
マイコンメーターの表示部に「ガス止」と文字が表示され、ガスが止まったときは、復帰の手順に従って操作してください。ガス漏れなどの異常がない場合は、復帰してガスが使えるようになります。

表示部分に「ガス止」の文字が表示されたとき！

※通常は文字表示はありません。

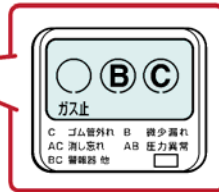
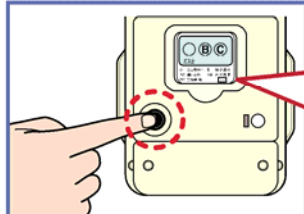


1
↓



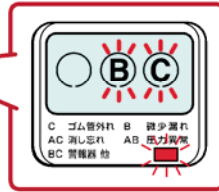
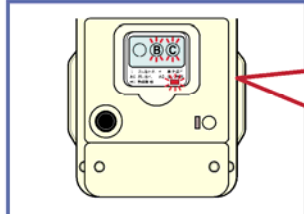
●器具栓と未使用のガス栓を全て閉めてください。

2
↓



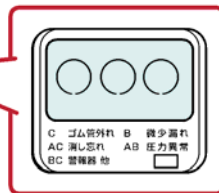
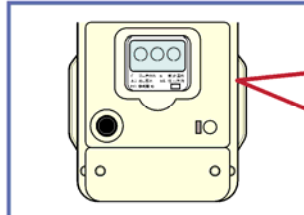
●左側のボタンを押してください。
●「ガス止」の文字が消えます。

3
↓



●液晶の文字とランプが点滅します。
●1分間お待ち下さい。
※ランプは、復帰ボタン部にあるものがあります。

4



●液晶の文字とランプが消えます。
●復帰完了です。
●ガスは使えます。

復帰しない場合は、復帰を繰り返さずLPガス販売店の点検を受けてください。